

令和5年 第6回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 令和5年6月23日（金） 14時30分～
- 2 招集場所 佐々町役場 3階第2会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、山之内委員、石橋委員、中村委員、荒木委員
- 4 事務局出席者 井手次長、貞松指導主事、金子次長補佐、上野次長補佐
- 5 会議録署名委員の指名 荒木 みちる 委員
- 6 前回の会議録の承認 令和5年 第5回定例教育委員会（5/31）
- 7 教育長報告
- 8 報告事項
 - (1) 佐世保市中体連体育大会結果について
 - (2) 千本公園プールの使用について
 - (3) 埋蔵文化財包蔵地の調査について
 - (4) 名義後援について
 - (5) 準要保護の7月認定について
 - (6) 行事関係報告について
 - (7) その他

〈審議の経過（要約）〉

教育長	ただ今から、令和5年第6回定例教育委員会を開催します。
教育長	<u>5 会議録署名委員の指名</u> 本日の会議録署名委員を指名します。荒木 みちる 委員をお願いします。
教育長	<u>6 前回の会議録の承認</u> 前回の「令和5年5回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料により説明)
教育長	今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等ございますでしょうか。 (「なし」の声あり。)
教育長	ないようでしたら承認することといたします。
教育長	<u>7 教育長報告事項</u> (1)教育委員会の主な活動 (資料により説明) (2)町内校長会連絡事項等 【指導事項】 ○2か月を経過して いろいろ新組織の課題が見え始めた頃ではないかという話をしたところでは、特に人事異動で職員が大きく変わった学校もございますので、再度、実態に合って目標達成の道筋を考えてほしいと話をしたところでは、 ○人事評価票 来年から人事評価が給与に反映されるということになります。給与に反映されることと同時に、校長の人事評価については校長自身がやることと、組織を動かしてやること、そのことを考えてやってほしいと話をしたところでは、校長の目標を、組織として校務分掌等に下ろしていくことをやってほしいと話をしたところでは、 ○新型コロナウイルス感染症 新型コロナウイルス感染症については、ちょっと緊張したときがございました。中学校がフィールドワークということで野外活動を行いました。そのとき同じクラスで2名、他のクラスで1名、2クラスで発生したということで、ひょっとして

移動中のバスが原因ではないかということで緊張しましたがけれど、事なく収まったという状況がありました。感染症予防については注意を払っておりますし、現在のところ感染が拡大している状況ではないようです。

インフルエンザの流行についても、新聞等ではかなり言われておりましたけれど、本町の学校においては、今のところインフルエンザの流行というのはございません。水ぼうそうにかかったという事案はあったようですけれど、比較的感染症予防については落ち着いた状況が続いていると思っております。基本的な手洗い・換気・せきエチケットについては、繰り返しの指導をということで話をしたところで

○生成AIへの対応

文科省が夏前にガイドラインを作成するというので、今日、新聞にその素案が出ていたようです。いずれにしろ第一番目の条件として、制限がかかっている年齢は守ることということで、ChatGPTの場合は、13歳未満は活用禁止、18歳以下は保護者の同意をとることになっております。ですから使うとすれば中学3年生ということになるのでしょうかけれど、いずれにしろガイドラインを見ながらやっていく必要があると思っております。

今、研究主任会、教務主任会、いろいろな主任会を行っておりますが、「育成AIを活用した実践を聞いたことがあるか」というお尋ねをしましたが、やっぱりまだ義務教育の段階での活用はなされていないといえますか、実践事例が非常に少ないというのが現状のようです。ただ、大学等においては、かなり進んでくるというのは確かだろうと思っております。

○学力向上（英語力）

英検3級相当が中3で49.2%。全国平均と比べても低いということで、もう少し頑張ってもらいたいと話したところでです。

県もグローバル教育に視点を変えているようです。コミュニケーション能力であるとか、異文化理解であるとか、この前もお話しましたが、「伝える」、「話せる」ということに少し進路を変えているようです。やはりそれが重要だろうと私も思いますし、話すことから書くことへの道筋を立てるようにやっていくべきではなかろうか思っています。いずれにしろ英語については、ここ数年のうちに大きな改善、変曲点になるのではないかと思っております。

○教職員の不祥事

昨年度に県内の公立校において体罰の被害が65人だったということです。また、「殺人をした教師、借金数百万円ではなかったか」、「指導死の問題」、「生徒にLINE634件、中学教諭免職」など、いろいろな教師による不祥事が言われているようです。

個人的な私生活の部分で分かりづらいですが、お金の問題というのは基本的な問題だから、借金とか負債を抱えるとか、そういうことがないように指導してほしいと話をしたところでです。

それから、LINEについては、子どもや保護者等との個人的なメールのやり取りは禁止と県教委も言っておりますので、このことについてはもう一度念を押してほしいと話をしたところです。

○働き方改革

文科省も手当の創設、教職員手当の増額について、検討を始める動きがあるようです。待遇改善というのはどうしても必要なところと私自身は思っています。やはり給与というのはどうしても職を選ぶときの一つの目安になると思います。そのあたりを置き去りにして、働き方、働きがいと言ってもなかなか難しいところがあるのかなと思っています。これも注視していきたいと思っています。

○不登校対応

不登校家庭3割が収入減ということで新聞に載っていますけれど、少し不登校について視点を変えなければいけないと私自身も思っています。

文科省から3月24日の年度末に、「義務教育段階における不登校児童生徒が学校外の公的機関や民間施設において相談指導を受けている場合及び自宅でICTを活用した学習活動を行った場合における指導要録上の出欠の取扱いに関するガイドライン」が出ています。要は民間施設に行っても出席扱いとするということです。

今までは民間施設であっても、その施設の中で学習が行わなければならないと言われていたのですが、今度は指導相談という表現に変わりました。しかも今までは学校復帰、学校に帰るためという視点が強かったのですが、社会性を身につけさせる、大人になったとき、ひきこもりとかそういうことにならないようにとの視点が強く出てきたようです。

そこで、本町でも民間の相談施設で居場所づくりの活動がなされているところです。民間というか民生委員の方に相談、指導を受けた場合は、出席扱いにしようということで、その施設の方とお会いしてお話をしました。また、不登校保護者の会というものができているようで、その代表の方とも話をしたところです。少しでもひきこもりにならないための対応は必要だろうと思っています。

ただ、ICTを活用した場合の学習活動については、ケースバイケースだろうと思っています。これについては校長判断でやっていくということで話をしたところです。

○部活動の地域移行について

後ほどフリーターキングといいますが、話ができればと思いますけれど、具体的な検討の時期になってきたかなと思っています。

【気になっていること】

○人口減少

本当に人口減が止まらないという長崎県の現実があります。どこの自治体でも人口少子化対策、人口減対策ということを打ち出されていますが、なかなか実現しない、難しい課題ではあるだろうと思っています。島原も学校統合計画を出した

	<p>ようです。</p> <p>○PTA活動</p> <p>PTA活動の見直し、要は任意加入というような新聞記事が載っておりました。確かにそういう動きがあるということについては、了知しておくようにという話をしたところです。</p> <p>私からの報告は以上です。何かご質問ございませんでしょうか。</p>
教育委員	<p>学力向上の英語力の件ですけど、今の方向として、コミュニケーション能力を伝えることを特化していくというのは物すごく大賛成なんですけど、今、小中学校のもう一個下に幼稚園保育園も一緒に連携されたほうが私はいいと思います。10年、11年ぐらいでプログラムを組んで、中学校卒業した時点である程度話せるようになったほうがいいのかなと思います。</p>
教育長	<p>すみません、定かなことが言えないのですが、6年ぐらい前だったと思います。町の補助で幼稚園保育園に英語、音楽、体育等で年間10時間ずつぐらい、講師を呼ぶことに対する補助をするということで始まっています。大体どこの幼稚園も音楽、英語はやっておられます。連携という部分ではまだまだなのですが、佐々町内の幼稚園・保育所ではやっておられます。ご意見ありがとうございました。</p>
教育委員	<p>幼稚園同士と保育園同士の中でも連携が取れていないと思うので、その辺も是非一緒にしていただければと思います。</p>
教育長	<p>ほか、ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
事務局	<p>8 報告事項</p> <p>(1) 佐世保市中体連体育大会結果について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(2) 千本公園プールの使用について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(3) 埋蔵文化財包蔵地の調査について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(4) 名義後援について 4件分について報告</p>

事務局	(5) 準要保護の7月認定について 該当なしのため取下げ
事務局	(6) 行事関係報告について (資料により説明)
教育長	<p>(7) その他 松浦市の強盗事件に係る本町の町立学校の対応について報告</p> <p style="text-align: right;">(15時19分 閉会)</p> <p>上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。</p> <p>令和5年6月23日</p> <p>教育長 黒川 雅春</p> <p>委員 荒木 みちる</p>